

国家公務員募集

令和6年度 厚生労働省獣医系技術職員採用試験 受験案内  
「国家公務員採用総合職試験（院卒者試験）相当」

この試験は、厚生労働省獣医系技術業務に従事する官職（「一般職の職員の給与に関する法律」による行政職俸給表（一）の職務の級2級に属する職員の占める係員及び専門行政職俸給表の職務の級1級に属する職員の占める係員の官職）への採用試験です。

受付期間	<b>3月25日（月）～5月7日（火）</b> 電子メールによる申込：5月7日までの受信日のものに限り受け付けます。 郵送による申込：5月7日までの通信日付印のあるものに限り受け付けます。
申込先	厚生労働省大臣官房人事課採用・人事評価係 電話(03)5253-1111(内線 7533) 【電子メールの場合】 ○添付書類：申込書（必要事項を記入し、写真の画像データを貼付したもの。PDF形式） ○送信先メールアドレス： <a href="mailto:vet-recruit@mhlw.go.jp">vet-recruit@mhlw.go.jp</a> ○メールの件名：「厚生労働省獣医系技術職員採用試験申込__氏名」 ※受付時に受信完了メールをお送りしますので、申込後3営業日を過ぎてもメールが届かない場合には、後掲の「この試験に関する申込み及び照会先」までお問い合わせください。 【郵送の場合】 ○添付書類：申込書1部（必要事項を黒いボールペンで記入し、写真を貼付したもの。） ○送付先住所：〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2 厚生労働省大臣官房人事課採用・人事評価係 （獣医系技術職員採用担当）宛て 【受験票発送予定】5月10日（金）頃
第1次試験	<b>5月25日（土）</b> <b>5月26日（日）</b> ○試験種目 専門試験（多肢選択式、記述式）、基礎能力試験（多肢選択式） ○合格発表 7月上旬（文書により本人に通知します。）
第2次試験	<b>7月下旬</b> （第1次試験合格通知書で指定する日時。日時の変更は原則として認められません。） ○試験種目 政策課題討議試験、人物試験（面接） ○合格発表 8月下旬（文書により本人に通知します。）

受 験 資 格	<p>平成6年4月2日以降生まれで、獣医師国家試験に合格している者、又は令和7年3月31日までに獣医師国家試験の受験資格を有する見込みのある者。</p> <p>ただし、次に該当する者は受験できません。</p> <p>(1)日本の国籍を有しない者</p> <p>(2)国家公務員法第38条の規定により国家公務員となることができない者</p> <p>ア. 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでの者又はその刑の執行猶予の期間中の者その他その執行を受けることがなくなるまでの者</p> <p>イ. 一般職の国家公務員として懲戒免職の処分を受け、その処分の日から2年を経過しない者</p> <p>ウ. 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者</p> <p>(3)平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている者 (心神耗弱を原因とするもの以外)</p>
------------------	--

《試験種目・試験の方法》

試験	試験種目	内容・出題分野・出題数	解答時間
第1次試験	専門試験 (多肢選択式)	職務の遂行に必要な専門的知識、技術などの能力についての筆記試験 出題数は60題 出題分野は動物由来感染症学、食品衛生学、疫学、動物感染症学、薬理学、実験動物学、毒性学、寄生虫病学、微生物学、生理学、生化学、解剖学(組織学を含む)、病理学、内科学	3時間
	専門試験 (記述式)	職務の遂行に必要な専門的知識、技術などの能力についての筆記試験 出題数は4題 出題分野は動物由来感染症学、食品衛生学、疫学、動物感染症学、薬理学、実験動物学、毒性学、寄生虫病学、微生物学、生理学、生化学、解剖学(組織学を含む)、病理学、内科学	2時間
	基礎能力試験 (多肢選択式)	公務員として必要な基礎的な能力(知能及び知識)についての筆記試験 出題数は30題 知能分野 24題 文章理解⑩、判断推理⑦、数的推理④、資料解釈③ 知識分野 6題 自然・人文・社会に関する時事、情報⑥	1時間 50分
第2次試験	政策課題討議 試験	課題に対するグループ協議によるプレゼンテーション能力やコミュニケーション力などについての試験(課題に関する資料の中に英文によるものを含む。)  6人1組のグループを基本として実施 レジュメ作成(20分)→個別発表(1人当たり3分)→グループ討議(30分)→討議を踏まえて考えたことを個別発表(1人当たり2分)	概ね 1時間 30分 程度
	人物試験	人柄、対人的能力などについての個別面接	
英語試験		英語の能力の程度に応じて加算※	

## ※英語試験について

試験実施年度の4月1日から遡って5年前の日以後（令和6年度試験については、平成31年4月1日以後）に受験したTOEFL(iBT)、TOEIC Listening & Reading Test（公開テストに限る。以下同様）、IELTS、実用英語技能検定（英検）の4種類の英語試験のスコア等を有する受験者には、第2次試験合格者決定の際に、スコア等に応じて、総得点に10点又は15点を加算します。加算を求める場合には、第2次試験の際にスコア等の原本及び写し等の書類を提出する必要があります（注）。

なお、提出されたスコア等について、英語試験を実施する団体に確認する場合があります。（国家公務員法上、虚偽又は不正の報告等を行った者は、三年以下の懲役又は百万円以下の罰金に処せられることがあります。）

10点加算：TOEFL(iBT) 65以上80未満、TOEIC Listening & Reading Test 600以上730未満、IELTS 5.5以上6.5未満

15点加算：TOEFL(iBT) 80以上、TOEIC Listening & Reading Test 730以上、IELTS 6.5以上、英検 1級又は準1級

（注）証明書類等の詳細は厚生労働省ホームページ

<https://www.mhlw.go.jp/general/saiyo/jyuui/recruit.html> を御覧ください。

## 《試験日程・試験地》

試験	試験種目	試験日程		試験地・試験場
第1次試験	専門試験 (多肢選択式)	5月25日 (土)	(受付開始) 8:40 (試験開始) (試験終了) 9:30~12:30	西ヶ原研修合同庁舎 (東京都北区西ヶ原2-2-1)
	専門試験 (記述式)		(試験開始) (試験終了) 13:30~15:30	
	基礎能力試験 (多肢選択式)	5月26日 (日)	(受付開始) 9:00 (試験開始) (試験終了) 9:50~11:40	
第2次試験	政策課題討議 試験 人物試験	7月下旬	10:00~	

## 《受験手続き》

- \* 申込書に必要事項を記入し、電子メール又は郵送にて上記申込先に送付してください。
- \* 手書きの場合は、黒のボールペンで記入し、封筒に入れて申し込んでください。なお、郵便局で「簡易書留」扱いにし、書留の受領書を受験票が届くまで保管しておいてください。
- \* 写真は、本人であることが明瞭に確認できるもの（申込前3か月以内に撮影した、脱帽、上半身、正面向）を貼付してください。
- \* 申込書の記入に当たっては、裏面の「記入心得」を参照してください。
- \* 受験票は、申込書の審査を終え次第発送する予定ですが、5月15日までに到着しない場合は、申込先にお問い合わせください。

## 《合格発表等》

- \* 第1次試験の結果は7月上旬、第2次試験の結果は8月下旬に、それぞれ本人に文書により通知します。
- \* 第2次試験の合格者に対し採用面接を行い、10月上旬に採用内定者を決定し、本人に文書により通知します。採用内定者に健康診断を行った上、獣医師国家試験に合格した者を採用します。

なお、採用予定日は、原則として令和7年4月1日です。

## 《採用予定数等》

- \* 採用予定数：3名程度（別途、厚生労働省獣医系技術職員採用ホームページに掲載予定）

採用者は次のいずれかの部署に配属となります。

### ア 厚生労働本省（行政職）

厚生労働本省内部部局に配属となり、技官として食品安全行政等の業務に従事します。

### イ 地方厚生（支）局（専門行政職）

日本全国いずれかの地方厚生局に配属となり、牛肉等の食品輸出施設への立入調査・指導、登録検査機関の登録・監督等の業務に従事します。

### ウ 検疫所（専門行政職）

日本全国のいずれかの検疫所に配属となり、食品衛生監視員又は検疫官として港湾、空港等において輸入食品の検査又は検疫業務に従事します。

## 《給与》

俸給月額（令和6年4月1日現在の「一般職の職員の給与に関する法律」の規定による。）

行政職（一）	採用当初	2級11号俸	224,100円
専門行政職	採用当初	1級27号俸	225,300円

- (注) (1) 上記の額は令和6年3月に大学で獣医学の正規の課程を修めて卒業した者の場合の例です。  
(2) このほか地域、扶養、住居、通勤、期末・勤勉等の諸手当があります。

## 《勤務時間・休暇》

- \* 勤務時間は、原則として1日7時間45分で、土・日曜日及び祝日等の休日は休みです。
- \* 休暇には、年次休暇（年20日（4月1日採用の場合、採用の年は15日）。残日数は20日を限度として翌年に繰越し）のほか、病気休暇、特別休暇（夏季・結婚・出産・忌引・ボランティア等）及び介護休暇があります。また、ワーク・ライフ・バランス（仕事と家庭生活の両立）支援制度として、育児休業制度等があります。

## 《その他》

- \* 受験に要する一切の費用は、受験者の負担となります。
- \* この試験に関する申込み及び照会先  
厚生労働省大臣官房人事課採用・人事評価係  
住所：〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2  
電話：(03)5253-1111（内線7533） 受付時間：9時30分～18時  
メール：vet-recruit@mhlw.go.jp
- \* 試験の実施状況

実施年度	受験者数	第1次試験合格者数	最終合格者数
令和3年度	3名	3名	3名
令和4年度	4名	4名	4名
令和5年度	5名	4名	2名

《試験地アクセス》

西ヶ原研修合同庁舎

(住所：東京都北区西ヶ原 2-2-1)

(JR京浜東北線「上中里」駅または東京メトロ南北線「西ヶ原」駅(1番出口)下車、徒歩約10分)

【お知らせ】

この試験の他に、次の総合職試験相当の試験及び一般職試験(大卒程度試験)相当の試験が行われています。詳しくは、各実施省庁にお問い合わせください。

試験の程度	試験の区分	実施省庁(問い合わせ先)
総合職試験 (院卒者試験)相当	獣医学	農林水産省大臣官房秘書課(電話(03)3502-8111)
総合職試験 (大卒程度試験)相当	意匠学	特許庁総務部秘書課(電話(03)3581-1101)
一般職試験 (大卒程度試験)相当	畜産	農林水産省畜産局畜産振興課(電話(03)3502-8111)
	水産	水産庁漁政部漁政課(電話(03)3502-1956)
	船工 舶学	国土交通省大臣官房人事課(電話(03)5253-8111)
	原子力工学	原子力規制庁長官官房人事課(電話(03)3581-3352)